

にぎわいと活力あふれる豊かなまち



にぎわいと 活力あふれる豊かなまち

毎日が楽しく明るく生活できる、魅力あふれるまちでありますように。

そこに住む人々が笑顔でいられることが、一番の幸せです。

大分市は、ものが豊かにつくられ、まちがにぎわい、人がそだつ、活気あるまちづくりを目指します。





はじめに

近年、少子高齢化の進行、情報通信の高度化、多様化する消費者ニーズ、激化する地域間競争など、産業を取り巻く環境が大きく変化するなか、本市商工業が持続的な発展を遂げるための方向性を中・長期的な視点で指し示す「商工業振興計画」を策定いたしました。

経済情勢は、常に変化しており本振興計画を策定中の期間につきましても、米国発の金融危機に端を発する経済・雇用情勢の悪化など、変化の激しい1年でした。

このような状況の中で本振興計画は、大分市総合計画に掲げる「にぎわいと活力あふれる豊かなまち」をめざすまちのすがたとして掲げ、「ものづくり、まちづくり、ひとづくり」をキーワードとして、計画の基本的方針を「産業集積の推進」、「中小企業支援」、「商業の活性化」、「農商工連携の促進」、「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実」の5つとし、それぞれ施策を構築しました。

今後、本振興計画を商工労政行政における基本指針として、各関係主体と協働し、本市商工業の振興に邁進していく所存です。

最後に、本計画の策定に当たり、熱心なご議論を頂きました策定委員の皆様、アンケートやパブリックコメントにおいて貴重なご意見をお寄せ頂きました事業者並びに市民の皆様に対しまして、心から御礼申し上げます。

平成21年3月

大分市長 釘 宮 磐

目次

contents

第1章 大分市商工業振興計画策定の趣旨

1. 計画策定の目的	2
2. 計画期間	2
3. 計画の位置付け	3
4. 計画の策定方針	4

第2章 本市の特性と取り巻く情勢

1. 本市の特性・優位性	6
(1) 自然特性	6
(2) 歴史特性	7
(3) 産業集積の優位性	7
(4) 交通拠点としての優位性	7
(5) 豊富な教育研究環境や知的資源の優位性	7
2. 本市を取り巻く情勢	8
(1) 少子高齢社会の進展と人口減少社会の到来	8
(2) 成熟社会の進行による市民ニーズの多様化	9
(3) 広域交流の拡大、環境問題に対する関心の高まり	10
(4) 地方分権の推進と厳しい財政状況	10

第3章 本市商工業の現状と課題

1. 産業集積の現状と課題	12
(1) 産業集積の現状	12
① 本市の産業集積の歴史	12
② 事業所数・従業者数・年間製造品出荷額	14
(2) 産業集積の課題	15
① 時代の変化に対応した工業の推進	15
② 企業立地の促進	15
2. 事業所・事業者の現状と課題	16
(1) 事業所・事業者の現状	16
① 事業所数	16
② 従業者数	17
③ 業種別の事業所数及び従業者数	18
④ 産業別の事業所数及び従業者数の推移	19
⑤ 開業・廃業の動向	20
⑥ 事業者の経営状況	21
⑦ 事業者の経営環境	22
(2) 事業所・事業者の課題	22
① 創業を志す動きや地域資源を活用しようとする動きに応える支援体制の充実	22
② 後継者の育成や円滑に事業承継を行えるための体制の充実	23
③ 事業所の経営革新や第二創業へ向けた支援体制の充実	23
④ 相談体制・支援体制の整備・充実	23
3. 工業団地の現状と課題	25
(1) 工業団地の現状	25
(2) 工業団地の課題	26
4. 流通拠点の現状と課題	27
(1) 流通拠点の現状	27

①大分港大在コンテナターミナルの現状	27
②公設地方卸売市場の現状	27
(2)流通拠点の課題	28
①大分港大在コンテナターミナルの活用促進	28
②公設地方卸売市場の活性化	28
5.本市の中小企業支援の現状と課題	29
(1)高度化・効率化策の現状と課題	29
①高度化・効率化策の現状	29
②高度化・効率化策の課題	29
(2)人材育成の現状と課題	29
①人材育成の現状	29
②人材育成の課題	29
(3)グローバルな事業展開への支援の現状と課題	30
①グローバルな事業展開への支援の現状	30
②グローバルな事業展開の支援の課題	30
(4)産学連携の現状と課題	30
①産学連携の現状	30
②産学連携の課題	30
(5)融資制度による企業支援の現状と課題	31
①融資制度による企業支援の現状	31
②融資制度の課題	32
6.小売業・卸売業の現状と課題	33
(1)小売業・卸売業の現状	33
(2)小売業・卸売業の課題	36
①京都の核となる商業の魅力づくり	36
②地域に密着した魅力ある地域商業づくり	36
③経営基盤の強化と補助・融資、人材育成等の施策の充実	37
④新たな地域内流通の構築	37
7.商店街の現状と課題	38
(1)商店街の現状	38
①商店街の店舗数	38
②空き店舗数	38
(2)商店街の課題	40
①中心部商店街の振興	40
②郊外商店街の振興	40
③実効性のある商店街支援制度の確立と商店街の自助努力による活動の活性化	40
8.農商工連携の現状と課題	41
(1)農商工連携の現状	41
(2)農商工連携の課題	41
9.雇用・労働環境の現状と課題	42
(1)雇用・労働環境の現状	42
①有効求人倍率及び失業率の推移	42
②雇用形態別労働者の推移	42
③就労形態別年収分布	43
④世代ごとの状況	43
⑤人材の活用・確保について	44
⑥労働時間の変化	45
⑦労働者の福利厚生	46

(2)雇用・労働環境の課題	49
①労働力人口の確保と技術・技能の継承	49
②正規雇用の促進と正規・非正規雇用者間の均衡処遇	49
③若者に対する勤労観・職業観の育成と就労支援	49
④仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現	49
⑤福利厚生の充実	50

第4章 計画の基本的考え方

1. 計画がめざすまちのすがた	52
2. 計画の基本的方針	53
(1)産業集積の推進	53
(2)中小企業支援	53
(3)商業の活性化	53
(4)農商工連携の促進	54
(5)安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	54

第5章 基本施策(基本方針の具現化に向けた主要な取組み・事業)

1. 産業集積の推進	57
(1)企業立地の促進	57
(2)インキュベーション機能の充実	58
(3)工業団地の整備	61
(4)流通拠点の充実	62
2. 中小企業支援	65
(1)高度化・効率化の促進	65
(2)人材の育成	67
(3)グローバルな事業展開への支援	68
(4)産学連携の強化	69
(5)融資制度による企業支援	70
3. 商業の活性化	71
(1)商業者の支援及び事業活動の促進	71
(2)特色ある個店・魅力ある商店街づくり	73
4. 農商工連携の促進	75
(1)農・商・工の連携による取組みの推進	75
5. 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	77
(1)就労支援	77
(2)勤労者福祉の充実	79

第6章 計画の推進について

1. 計画の推進体制	82
2. 関係主体の役割	82
(1)事業者	82
(2)大学・研究機関等	82
(3)産業支援機関・商工団体等	82
(4)市民・NPO	83
(5)行政	83
3. めざす状況	85
4. 計画達成状況の点検	85